

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、年金改革法案に不透明性が強まっていることに加え、英国のMay首相に対する退陣圧力が高まるなどグローバルにリスクセンチメントが悪化したことを背景に、レアル売りが優勢の展開となり、一時3. 30台までレアル安が進行する場面も見られた。しかし、Temer大統領が12月中旬を目処に内閣改造を実施すると公表したことがマーケットにポジティブに作用すると(年金改革承認への道が開けるとの見方が強まった模様)、引けにかけてレアルは急速に反発し、3. 27台後半で取引を終えた。同大統領はまた、Estado紙に対して、「社会保障改革は実現可能」と述べた他、「無駄な時間はなく、改革を推進しなければならない」と発言。13日にブラジリアで開催されたイベントでは、「改革は国内経済の効率性を高め、様々な特権を廃止することを目的としている」との見方を示した他、「短期的には人々に面倒を与える可能性が高いが、長期的には実を結ぶ」、「改革が実現すれば、全ての国民は幸せを享受できる」と述べている。なお、来年の大統領選には改めて出馬しない意向も示している。

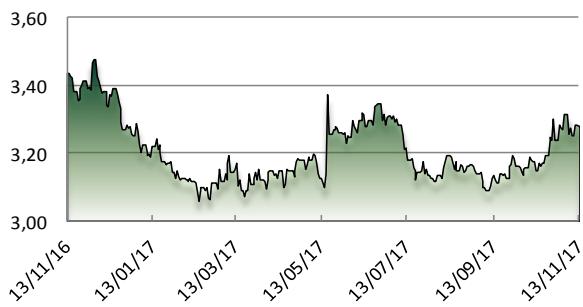
ブラジル中銀が昨日公表した週次サーベイ(FOCUS)によると、今年と来年のインフレ率(IPCA)見通しがいずれも僅かながら上昇(2017年:3. 08%→3. 09%、2018年:4. 02%→4. 04%)。レアル安基調で推移しているレアル相場については特段変化は見られず、3. 20・3. 30で据え置かれている。

マーケットデータ

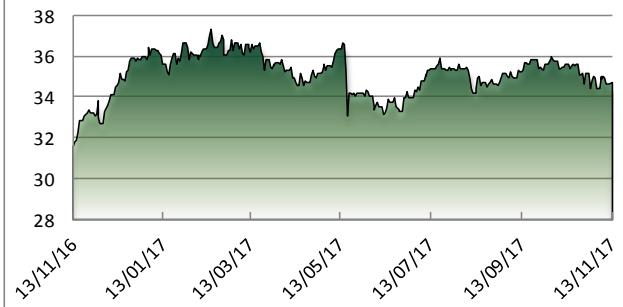
Indicator		Unit	11月10日	11月13日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対 ドル	BRL	3,2838	3,2792	-0,14%	2,82%	3,0411	3,4085
	対 円	JPY	34,60	34,66	0,17%	0,90%	37,45	32,57
	対 ユーロ	BRL	3,8302	3,8263	-0,10%	1,81%	3,2289	3,8714
円	対 ドル	JPY	113,53	113,62	0,08%	3,64%	107,32	118,60
	対 ユーロ	JPY	132,39	132,57	0,14%	2,66%	114,85	134,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		72.166	72.475	0,43%	6,14%	78.024	59.371
CDS Brazil 5yrs	bps		179,50	180,08	0,32%	-11,94%	281,62	168,99
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		10,19	10,27	0,79%	2,19%	11,77	9,62
DI Future Jan18 (金利先物)	%		7,18	7,17	-0,17%	-12,52%	11,51	7,16
3 Months US Dollar Libor	%		1,4129	1,4129	0,00%	7,53%	1,4129	0,9987
CRB Index (国際商品指数)	Index		191,65	191,45	-0,10%	7,85%	196,36	166,48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オンライン接続先: 0800 722 2762>